

Japan Association in the UK, c/o JEIB, 3 London Wall Buildings, London EC2M 5PD

Web: www.japanassociation.org.uk E-mail: secretary@japanassociation.org.uk Phone: (020) 7628 5182

12月理事会だより

12月の理事会での討議事項(理事会 12月5日)
抜粋

- ❖ 1月24日開催の年次総会での報告事項、討議事項についての確認。
- ❖ 日本会館設立の寄付は随時受け付ける。
- ❖ 家族会員で主会員死亡の場合、家族も次期会員費更新までは会員。もし、残された家族がJA会員を続行したい場合には会員費更新時期に更新を行うものとする。

会員部からのお知らせ

今月は1名の新入会員がありました。

新入会員 敬称略

高浪 三枝子(747)

退会者 9名 (年会費更新時)

ご逝去

林 玲子(294)

現在会員数 メール会員 224名 文集郵送希望会員 49名 文集・会報郵送希望会員57名
(名誉会員含む)計330名

毎月15日までに申し込まれた新入会員が会報に記載されます。

JA 会員特典協賛店

JA 会員特典協賛店詳細につきましてはJAのウェブサイトをご参照ください。

<http://japanassociation.org.uk/ja-会員特典サービス協賛店リスト/>

協賛店詳細は随時ウェブサイトを更新しております。

その月限定の特別オファー等も掲載しています。また、お知り合いで協賛店に参加されたいとお考えの方がありましたら、是非お知らせください。

尚、組織、会則をご希望の方には配信いたしますのでご連絡ください。

電話 07957548023 会員部 ウィンター千津子
メール membership@japanassociation.org.uk

☆ ☆ ☆

2018年度忘年会報告

12月1日(土)午後1時より、恒例の英国日本人会忘年会が開催されました。在英日本大使館総領事部の辻阪高子総領事・英国日本人会名誉会長を始め、

6名のゲストをお迎えし、参加者も67名、盛大な忘年会となりました。



皆さんで、J Gourmet より年の瀬に相応しい年越しそば入りの豪華なお弁当に舌鼓をうち、その後、二水会コンビの飯塚、広中両氏の司会で難題なクイズ大会、優勝テーブルが決まった後、例年の【皆で歌いましょう】に移り、今年は「わすれな草をあなたに」と「きよしこの夜」を大合唱。一休憩後、現在イギリス、スペインで活躍中の若手日本人ギタリスト、諏訪和慶さんによる、会場をシーンとさせた素晴らしいクラシックギターの演奏を堪能し、演奏後、これまた諏訪さんのギター伴奏で「今日の日はさようなら」と「若者たち」を合唱しました。そしてラッフル、おなじみの小川さんによる名司会のオークションと続き、「蛍の光」を全員で歌って、予定を30分も越してしまった午後5時に終了しました。

今回も高橋寿美江先生にクリスマスを表現した素晴らしいお花を会場にいらしていただき、厚くお礼を申し上げます。



ウィンター記





☆ ☆ ☆

1月二水会のお知らせ 2019

日時： 1月9日（水）18:30より

演題：「38万キロの彼方から見たダイナミックな地球」

チリ地震津波【1960年】について三陸に住む一少女の書いた作文——津波の押し寄せることも知らないうちで大きく沖まで引いた海を見て、“このあいだ海に落とした10円玉が見つかるかも、、、”と呟いた少女のことが耳に残っています。地球のはるか遠くの銀河から地球の内部まで旅をしてみたいと思います。この中で東北大地震の津波を宇宙から検証してみたいと思います。



講師：飯塚忠治

天文学を学びたいと大学で物理を学ぶが、一年で退学。別な道に進むべく違った大学で政治経済を、【当時はStudent Power全盛】しかしながら自然現象【気象、宇宙】について興味を持ち続け来た。気象庁内にある日本気象協会にて2年間気象予報の仕事に関わった経験を持つ。現在は人材紹介会社勤務

会場： Farm Street Church, 114 Mount Street, London W1K 3AH

<https://farmstreet.org.uk/contact/>

会費： £5（JA会員）£8（非会員）

参加申し込みは下記にお知らせください。

iizuka@japanassociation.org.uk（飯塚忠治）

今後の予定

2月—「演題：ロイヤルウェディング・EU離脱・シリア取材…あのニュースの真相は？海外特派員の取材活動の舞台ウラ」

日本テレビ英国ピュウローチーフ 亀甲博之様

3月—「東日本大震災から8年、福島は今」

福島県からロンドンの自治体教会に出向中

渡邊美里様

☆ 講演の後の講師をお囲みしての懇親夕食会も予定しています。この二水会で多くの方たちとお知りあいになっていただき英国生活を楽しいものにしていただければ幸いです。

☆ ☆ ☆

紅葉会 11月の報告

日時 11月22日（木）13:45-16:00
 場所 Bloomsbury Baptist Church 地下1
 司会 ギブソン小池和子
 受付 ニコルズ三枝子、飛田まゆみ
 お茶当番 竹内みどり、有志
 会計 フィップス勢津子
 レポート ベイリーまゆみ
 B&B 藤田幸子、ジョンソン妙子

第1部

参加者合計 42名 会員1名 非会員ゲスト2名
 各部お知らせ 報告を参照

Let's sing together

指揮 田村陽子 ピアノ ウィンター千津子

11月誕生日 林しげ子、デニヤ葉子、
 シェイラ文野、ワードあやこ

11月 『野菊』『旅愁』

みんなの体操

第2部 今月の講演 『クルーズの世界』

講師 ワード吉田あやこ様

今全世界で年間2700万人がクルーズの旅をしているそうです。船旅コーディネーターのワードさんは若かりし頃薬剤師からクルーズ乗務員に転身。それから29年。年に10回は船上にいるというワードさんが巡った、南極北極を含む文字通り世界中の写真を見せて頂きながらMagical Cruise Worldを紹介してもらいました。みんな興味津々で聞き入りました。最後にご主人が書かれた本をギフトに戴いたのでオークションで売りました！



船の旅なら、お年寄りから赤ちゃん連れ、更にはペースメーカーを入れている人、車椅子の人、全盲の人にまで、微に入り細に入り心使いがされていて、快適な旅が可能とのこと。また船上では素敵な出会いも数多く、ロマンスも数々生まれたそうです。

クルーズ船は大小ミニまで様々のサイズと値段があ



り、最高級の世界一周、約3ヶ月の旅の平均的費用は300万円から2000万円と決して安くはないが、費用はほとんどオール込とのこと。1度は行ってみたいものです！

*感想 お話を伺ってクルーズとは大人の動く遊園地なのではと思った。国民の肥満が大問題の国アメリカ。そこがクルーズ利用者 top とは頷けます。日本人の利用が少ないのは、じっとしていることが苦手な国民性も関係あり？クルーズを利用するなら5つ星で超短期間のプチック船が私にはいいと思いました。 ベーリーまゆみさん

1月24日の紅葉会は会員の新年会となります。

紅葉会例会これからの予定

2019年 **2月28日**

ティーマスター 飯白福人様

2019年 **3月28日**

演歌歌手 望月あかり様

2019年 **4月25日**

魚屋プリヒル姉さん ベルトン由香様

TEAM SMILE 部 (青年部)

◆TEAM SMILE「ジャンヌ・ダルク」新年会のお知らせ
ジャンヌ・ダルクの会 ▼様々な業種で頑張る女性を応援する会です。ママも応援▼

日程:2019年 **1月19日**(土)18:30~

場所:ラーメン瀬戸

5 Plender St, London NW1 0JT

最寄り駅 Camden Town or

Mornington Crescent

会費: 30ポンド(ラーメン or アイスクリーム付き) + 1ドリンクです!

(最終締め切り予定:2019年1月10日まで。定員になり締め切ります)

※ご質問また、参加ご希望の方は

鈴木 naomisuzuki7@icloud.com までご連絡下さい。

◆2019年からの展望

TEMA SMILE 部は、●シニアとキッズの集い「SKT88」●頑張る女性の会「ジャンヌ・ダルクの会」を不定期で開催しています。

2019年からは、講演会やカンファレンスも開催していきたいと思っておりますので、是非ご参加下さい。

詳細は、

- 会報
- Web <http://japanassociation.org.uk/>
- Facebook ページ

<https://www.facebook.com/japanassociation/>でお知らせいたします。

担当・お問い合わせ: TEAM SMILE 部/広報部
鈴木ナオミ naomisuzuki7@icloud.com

☆ ☆ ☆

福祉部だより

福祉部活動報告

2018年12月5日、定例のファームストリート教会小会議室において、9名の参加者により12月例会が開催され、下記の議題が話し合われた。

1. 支部より見守りプロジェクト報告

東支部: T 会員は歩行訓練のため、教会での礼拝参加を含む外出に努めている。D 会員は、喉の検査のため外出を控えているが、新年に東支部の昼食会を楽しみにしており、支部新年会にも出席を予定。忘年会に沢山の景品を寄付された M 会員は、12月のカラオケ会にも元気に参加。英語が日常語の F 会員は、12月に10日間米国在住のご子息を訪問される。来年はより多くの出会いを作りたいと抱負を語っている。施設入居中の Y 会員を担当者3名が見舞った。とても明るい顔で、持参のお寿司を嬉しそうに食された。職場が一緒だった担当者の一人と同僚のことも良く覚えていて楽しく語っていた。

西支部: 認知症施設に入居中の M 会員は月に一度、ご子息の奥さんが見舞っている様子。施設入居中の P 会員はご主人がよく見舞っているので安心である。

南支部: 担当者の一人がスペイン滞在中のため特に報告事項はない。

北支部: 入院加療中だった M 会員が退院し、自宅で介護士の訪問を受けていたが、現在は問題なく自立生活している。Newcastle 在住のご家族が時々面倒をみて呉れるので安心。クリスマスをご家族と過ごす予定。緊急時は、担当者に連絡する手筈になっている。福祉部ではないが、旧友が身の回りの世話をしてくれている。P 会員は、病院を変更して治療中で、ご主人の手厚いケアがあるので大丈夫とのこと。同好会出席は時間がかかりそうとのこと、ナルク入会を思案中。ご無沙汰していた Y 会員と偶然出会ったが、顔色も良く元気そうだった。見守りプロジェクトは、高齢者に限らず、闘病中や体調不良の会員に拡大し、支援が必要な場合は、手を差し伸べる必要があるかが再確認された。

2. 新年の活動計画

2019年の活動について、新たな計画、方針、抱負について提起した。新部長不在中の例会だったため、新年の課題とされた。計画中の忘年会が急遽、

新年会に変更された件の連絡が遅れ、変更を知らなかった部員からの問題提起で、新たに、「連絡担当者」を選出すべきとの意見が出た。話し合いの結果、手を挙げる部員がなく、議事録担当のヴァンダースケイフ日出美部員が引き受けることになったが、本人が都合の悪い場合は臨時協力者をお願いすることで決定。

全員からではなかったが議事録を各支部担当者も見たい、という意見が出た。今後は部長が目を通した後で問題が無ければ部長から支部担当者に配信して貰うのは如何なものか、という希望があった。
(ヴァンダースケイフ日出美作成)

支部懇親会

北支部

2019年 **2月8日**(金) 12時より14時まで
会場: Miyama, Mayfair
住所: 38 Clarges Street, London W1J 7EN
Tel: 020-7493 3807
最寄駅: Green Park
申込締切日: 2019年2月1日(月)
定員: 25名
会費: £15
申し込み先: グリープズ邦子
kunikogreaves@yahoo.co.uk (020-8952 7453) OR スコット純子
sumiko.scott@btinternet.com (020-8340 9063)

詳細は1月の会報をご覧ください。

西支部

日時: **2月22日**(金曜日) 12時半より
会場: EAT TOKYO
会費: 13ポンド(予定)
住所: 16 OLD COMPTON STREET, LONDON W1D 4TL サイトをご覧ください。
電話: 020-7439-9887
Web site: www.eattokyo.co.uk/soho
連絡先: 山本 郁子 imandry@tiscali.co.uk
携帯: 07979 596 471
または竹内みどり 携帯 0777-447-6293までお願いします。

西支部以外の会員の方も大歓迎ですので万障お繰り合わせの上ご参加ください。 山本郁子

福祉部長交代のご報告とご挨拶

2018年も余すところ僅かとなり、いよいよ冬將軍の到来です。会員の皆様にはお変わりなくお過ごしでしょうか。

さて、私こと、竹中はこのたび2018年度の総会をもちまして、福祉部長を辞任いたします。長年にわたり公私ともにご支援ご厚情を頂き、誠にありがとうございました。何かと至らない部長でしたが、皆様方のおかげで大過なく責任を果たせさせて頂き、心から感謝しております。

後任として田口晴恵会員が部長を担当させて頂くことになりました。担当者の交代により、会員の皆様にご迷惑をおかけしないよう、万全の引継ぎを行い今後も誠心誠意、皆様のご期待にお答えする所存です。何卒、ご理解頂きますようお願い申し上げます。

新部長にも引き続きご支援ご指導を頂きますよう心よりお願いいたします。

2018年12月11日
竹中ブラウン厚子

☆ ☆ ☆

文集部よりのお知らせ

次号、春号の原稿を下記要項で募集いたしますので、奮ってご投稿下さい。
文集発行は4月初旬を予定しています。

『英国春秋』2019年春号
(20周年記念号)



タイトル: フリー又は 春号特集「未知の世界」

予知能力(予感、虫の知らせ、胸騒ぎ 正夢)、テレパシー、念力、透視、無識の世界、デジャヴ臨死体験、ブラシーボ効果等、これらはごく身近聞かれる言葉ですが、さて説明するとなると、ちょっと困ってしまいそうな事柄です。ご自分の体験談、知人・友人の体験談、そしてこれらについてのご見等をお聞かせ下さい。

原稿締切: 2019年**3月10日**(ただし原稿は随時受付)

字数: A4 2~3枚 (出来ればワード添付)

送付先: ogawa@japanassociation.org.uk
または Mrs M Hodgson 492 Canterbury Way
Herts, SG1 4ED

☆ ☆ ☆

同好会報告とお知らせ

11月俳句を学ぶ会の報告

日時: 11月15日(木) 13:30より

出席者 8名、季題は『木の実雨』。
まとまりやすい人数でしたから時間が過ぎても盛り
上がっていました。



*子等とリスはしゃぐ公園木の実雨 上田 陽子
目のつけどころがかわいらしい。

*木の実落つ音の響きや石畳 ウィンター 千津子
季節感がよくできています。

*休みなく夜空を飾る冬花火 藤原 栄
素直に詠めています。

12月の季語「冬日和」です。

俳句を学ぶ会 1月のお知らせ

日時 : 1月17日(木) 13.30
場所 : Royal Festival Hall 6F
*1月の季語「去年今年(こそことし)」
連絡先: クーパー 矩子 0207 828 5255
出席できない方は Cooper までご連絡
ください。

スマホ同好会



12月11日 London Chelsea の日本レストラン
「夢の木」で今年最後のスマホ同好会が開かれ、14
名が参加しました。

忘年会や毎回の同好会への出欠の伝助への入力の仕
方、Alexa などスマートスピーカーの基本的な機能、
TV License 他偽りの迷惑 e-mail/Scam メール の
ブロックの仕方、YouTube で面白い映画の探し方
などの多岐に亘る Q&A があり、あっという間に時
間が過ぎた感じでした。其のあとは皆さんと夢の木
弁当を賞味しながら楽しい一時を過ごしました。

次回は下記の通りです。

毎月第2・第4火曜日

1月8日、22日、2月12日、26日

時間: 毎回12時から3時まで。

場所: レストラン「夢の木」

204 Fulham Road, London, SW10 9PJ

Tel: 020-7351-2777

最寄駅: Earl's Court Tube Station, Bus 328 or
C3 駅前で乗車。Fulham Road 手前のバス停で下
車。進行方向の左に曲がって Chelsea &
Westminster 病院の斜め前。

または、South Kensington Tube Station, Bus
14 or 414 バス停 T 乗車、バス停 HA Chelsea &
Westminster 病院で下車。

連絡先: 松崎美恵子

E-mail: miekobarraclough@hotmail.com

Mobile: 07903 445144

皆さんでお茶菓子を持ち寄りお喋りに花が咲き、毎
回あっという間に時が経つ和やかな会です。わから
ないことを遠慮なく質問したり、最近発見したこと
を皆さんにシェアするなど、参加者の全員が平等
に発言して、情報交換できる会です。特に今更恥ず
かしくて誰にも聞けない質問大歓迎です。新規参加
希望者は上記まで連絡をお願いします

映画鑑賞会

映画同好会のお正月スペシャルとして、カンヌ映画
祭パルム・ドール賞を獲得した『万引き家族』
(是枝監督/樹木希林の遺作)を予定してしま
したが、11月の帰国中にはまだ発売されていませ
んでした。機内での上映や英国の小劇場での上映はあり
ましたが、またの機会を待ちたいと思います。また、
事前の申し込みにご協力くださるようお願いいたし
ます。一月の詳細はその他同好会のお知らせ表をご
覧ください。

地下鉄散策スケッチ

12月12日(水) 新たな行程の初日、どの様に展
開するか不安だった。 前日までに欠席者が5名もあ
ったが 散策だけの参加も2名あり 少人数での初日
がスタートした。カフェも店も無い改札口を出たら
直ぐ通りという小さな駅。Epping と言えば Forest
という事で 直ぐに 一人が ミニキャブ と話を付け、
二台分乗で 森に直行。10分弱で到着。



← 森で見つけたおぼけキノコ

ぬかるんだ落ち葉の道に入って行った。何だか赤ずきんちゃん みたいだ。すれ違う人々は 犬の散歩、自転車、乗馬。街中の公園とは一寸 違う様だ。「殺人があった」などという人が居て怖がらせたが やはり空気が新鮮、天気も良く気持ち良い。歩調の違いで 分かれて歩いたが 1 時間程の散策だった。さすがに疲れ先ずは食事 と Stratford に戻り 駅前の Westfield Shopping Centre に入ったが、中心地と同じ、いやそれ以上の繁栄ぶりで店の数、人の多さと活気に驚かされた。手軽なセルフサービスの店で 其々好きな物を食べ ハッピーになった所で解散。次回は西の終点 Ealing Broadway に出掛ける。

2018 年とっておき自薦作品集



山本 郁子



ビドル 恵



ジョンソン 妙子



竹内 みどり



グリーンブス 邦子



ハーティ みえ



田口 邦子



スタンディング百合子



シェイラ文野

成年も残り少なくなりましたので、皆に成り代わりご挨拶申し上げます。来年もよろしくお願ひ申し上げます！

その他同好会のお知らせ

1、開催日時 2、場所 3、住所 4、詳細
5、担当者 6、備考

<歩く会>

1月はお休みします。

<テニス同好会>

来年 **3月迄お休み** です。

来年4月第2水曜日に再開の予定です。皆様のご参加をお待ちしています。

<合唱カラオケ>

今回はカラオケ エポック改装工事に入る為 臨時休業 とします オープンし次第 お知らせします。

<映画鑑賞>

- 1 **1月15日**(第3火曜日) 13:00~16:00
- 2 Farm Street Church 別館
- 3 114 Mount Street, London W1
- 4 上映作品『弁天小僧(菊之助)』『京鹿子娘道成寺』二本立て。伊藤大輔監督作品『弁天小僧(菊之助)』(市川雷蔵主演 大映京都オールキャスト超豪華版86分) 福袋「板東玉三郎舞踏集」から『京鹿子娘道成寺』(歌舞伎座)(70分)
- 5 要申し込み: taeko@hotmail.co.uk ジョンソン
- 6 問い合わせ 渡邊 07783 426113 加藤 ウォーバーグ 07944 030150 場所代 ㄿ4、JA 非会員ㄿ5

<地下鉄散策スケッチ>

- 1 **1月9日**(第2水曜日) 11:30
- 2 Ealing Broadway
- 3 改札口 集合
- 4 Information を利用して 近所の名所 旧跡 など皆で決め散策する
- 5 竹内 07774476293

各種イベント参加者へのお願い

イベント参加中に起きた怪我・事故は自己責任において処理され、主催者の責任でないことをご了承ください。

2019年の行事予定



日付	行事予定
1月8日 (火)	スマホ/iPad/iPhone
1月9日 (水)	二水会
1月9日 (水)	地下鉄散策スケッチ
1月12日 (土)	福祉部+ナルク新年会
1月15日 (火)	映画鑑賞会
1月16日 (水)	JA 会報原稿締め切り
1月17日 (木)	俳句を学ぶ会
1月19日 (土)	ジャンヌダルク新年会
1月22日 (火)	スマホ/iPad/iPhone
1月24日 (木)	年次総会・新年会(紅葉会)
2月8日 (金)	北支部懇親会
2月12日 (水)	二水会
2月22日 (金)	西支部懇親会
2月26日 (火)	「スタンドアップコメディアン ぜんじろう」の公演
2月28日 (木)	紅葉会
3月10日 (日)	文集春秋締め切り

編集後記：

今月も会報の紙面に余裕がありますので、引き続き栄養士のマダムUに、食に関する言葉といつまでも若々しく生活するための健康維持方をご紹介します。

【中食】

漢字の昼食の間違えではありません。【なかしょく】と読みます。レストラン等で食事をするのが外食、内(ウチ)で作って食事をするのが内食です。その間の其の儘で食べられる出来上がった状態の料理や食品を持ち帰りウチで食べる食事形態が中食です。昔から仕出しや出前はありますが一般的ではありませんでした。中食文化の確立(1980年代)は外食産業以上の伸びがあります。1986年中食産業は1.9兆で15年間で3倍に膨れ2003年には外食産業の4分の1が中食で占められました。2017年には10兆円を超えています。知らず知らずに中食の食生活が一般的なものになりました。コンビニ弁当やデパ地下はご存知でしょうか？それらを中食産業としています。安いコンビニから外食に近い質の高いものまで幅広く多様です。

西洋人の言うテイクアウェイと少し文化的な背景には差があります。

昔は弁当とは家で作って外で食べるものであったのが、現在は外で買って来て家で食べるに変わったのです。BENTO や WAFU という日本の食文化が今後の英国にどう進展していくやら？

英国の外食は高く、孤立化生活と忙しさ健康志向で既に寿司中心のテイクアウェイ店が展開しています。もっとバラエティ豊かな《〇〇和風弁当》、《煮物やお野菜料理》が栄養価の低い生サラダ(水分多)に変わって入った日本デパ地下で買えるような美味しい弁当もあちらこちらに進展するでしょうか？バーガーやピザは人気下りの今の日本は洋風から和風WAFUな時代なのです。

中食(ちゅうじき)と読み違う日本の古い文化もありますが、紹介の中食(ちゅうしょく)は古くない言葉で在英長い方々はご存知ないと思い紹介しました。

『筋トレ』と『タンパク質』で老けない生活を維持しよう！

70代半から筋肉が加速度的に弱っていきます。そこで筋肉の減少に歯止めをかけ『移動能力』維持が豊かな生活を保障します。『ウォーキングだけ』はNG。筋トレ(無酸素運動)とタンパク質摂取をプラスして下さい。1日の必要なタンパク質は体重1kgに対して1gです。

タンパク食品の一日摂取量

牛乳 240g
卵 1個(50g)
魚介類 40~65g(アジ1尾)
肉類 50~75g(ササミ2本)
豆腐 60g~100g(1/4~1/3丁)

毎日しっかりタンパク質摂取しましょう！

(YU)

行ってきました！！



第2弾です。

食事は最初のころはまあまあと思ったのだが、どこに行ってもほとんど同じで飽きてしまった。最初がナス、トマト、キュウリとかのサラダ。次はカボチャ、マッシュルームとかのスープ。次は肉と野菜とかコメ。最後はケーキ。問題はスープとかメインがちょっと熱くないことだ。一度同行者がウェイターに冷たいのでマイクロウェーブで暖かくして、と頼んだら、No Englishというのが答えだった。しかしこの食べ物全部がまずいのではない。この名物料理 Plov は巨大な中華鍋みたいなものでコメを野菜と肉で炒めて蓋をして煮る、というもの。インド料理のピリアコとかに似ている。レストランの中に入る前に庭で料理しているところを見せてくれて、蓋をし、これから二、三十分煮るとのことだった

ので、これは熱々を食べさせてくれるのかと期待したが、メインとして出てきたものはやはり冷めていた。前に作っておいたものを出したに違いない。味は悪くなかったのにまた残念。



数回自分たちで食べたランチはものすごく安くおいしかった。ランチ時はカフェもあるが、屋台みtainなのでサムーサを売っていた。美味しそうだけれど、中身は肉なのか野菜なのか知りたくて、私たち数人で屋台を囲んで中身は何、と聞いてみたが要領が得られず、みんなでどうする？買う？とかしゃべっていたら、横から地元の人に来てあつという間に全部買って行ってしまった。確か 10 近くはあったのに、いっぺんに全部なくなってしまった。後で考えてみたら野菜のサムーサなどあるはずがなかったのに。一つ三千スム（30 ペンス）しかせず、おいしそうだったのに。そこで近くのカフェで私たち 10 人ほどが食べることにした。例によって最初サラダ、次スープ、お茶とパンという軽いものだったが、とても美味しかった。ところがだれも食べる前はいくらなのか知らなかった。たぶん高いはずはないので食べてしまって、いざ払うということになり、値段を聞いてびっくり。一人 18000 スム。つまり 1.8 ポンドほどだった。

この経験から次の日にはプハラのバザーの近くの店でサムーサを売っていたので食べてみた。ここのは前に食べそこなったのより少し小さめで値段は 2000 スム（20 ペンス）。マイクロウェーブで温めてもらった。ちょっとしなっとなるのではないかと思ったが、食べてみるとまだ外側のペイストリーはパリパリしていてとても美味しかった。そこでもう一つ買って食べた。この日のランチはつまり 40 ペンスだった。

中華料理屋はあるはず、と思ったがこの国では一度も見かけなかった。代わりにタシケントのホテルの近くで寿司屋（みtainなもの）を見かけた。奇妙な小屋みたなもので、四面に寿司らしきものの写真が貼ってある。中を見ると二、三人がカウンターの中で暇そうにしているが、客らしきものは見えなかった。食事時ではない時間だったからだろう。値段を確かめなかったのが残念。



朝食は最後のタシケントのホテルのものは素晴らしかった。なん十種類ものサラダ、果物、パン、ヨーグルト、ハム、ソーセージ。ジュースも色とりどりオムレツもこれは熱々のものが食べられた。夕食もこれだったらいいのに、と考えたのは私一人ではないだろう。レストランではワインは二万から三万。ほとんどは飲めるけれど、一度ひどいものがあった。ビールはチェコ産でこのほうが少し安いし、おいしいので後半はビールにした。大きいので（500 cc かもっと）私たちは半分ずつでちょうどよかった。時にはウオッカも出てきて、これはものすごく強い。

街はタシケントなど道路掃除人が沢山いる。ちょうど落ち葉の季節だったので、長い棒で木をたたいて枯れ葉を落として掃除をしている。全体に落書きなどはなく、ゴミもロンドンほどは落ちていない。乞食とかホームレスもほとんど見なかった。これは私たちが旅行者でそういうところは見せなかったのかもしれないけれど、バザールでの食物は安いし、あまり貧乏くさい国ではなかった。

旅の途中一日 7、8 時間バスで行くことがあり、最初の三分の二ぐらいはドイツの援助でできた素晴らしくいい道だったが、後の三分の一位は穴だらけのデコボコ道でバスは大穴をよけながらヨロヨロと行く。タシケントは見抜き通りでも片側 4、5 車線とゆったりしている。車もなかなか多く、ほとんどは



白い。夏暑いから白いのだとガイドが言っていたけれど、冷房車はないのだろうか。タシケントの町は夜になるとイルミネーションで

きれい。これはクリスマスだから、ということではなく、一年中なんだと思う。クリスマスツリーはタシケントで一、二回見ただけだった。

バス旅行の途中でたぶんタジキスタンだと思うけれど、国境の近くにバスが止まった。もちろんトイレ休憩だったが、国境というのはだれも



住んでいない砂漠が広がっているだけ。どういことかちょっと離れたところにやけにみずぼらしい建物があって、上に WC と書いてある。もちろん私たちはトイレに千スム払ったところだけれど、国境を越えてあそこに行けば番人もいないことだし、タダだったのだろうか。 (SK)

To be continued.



本年中は大変お世話になりました。来年もどうぞよろしく願い致します。そして良いお年を!!

